

ワークセンター松阪指定管理者募集に係る質問への回答について（令和4年8月15日分）

	該当資料	質問	回答
1	募集要項 8 P	現在原油高等による物価が大きく変動していますが、水光熱費・燃料費の急激な上昇に関しても、責任分担表による物価等の変動の項目により指定管理者の負担となるのでしょうか。	指定管理者の負担となります。 （令和4年8月9日分 質問7のとおり）
2	別紙3 ワークセンター松阪指定管理者審査選定評価表	現在水光熱費・燃料費の変動が大きく、先行きも不透明な状況となっています。積算にあたって何か目安があればご教示ください。	目安価格をお示しすることはできません。 （令和4年8月9日分 質問6のとおり）
3	募集要項P4 利用実績（支出状況）	水光熱費の内訳及び過去5年間分の使用量をご教示ください。	20220815_別紙1「光熱水費一覧表」のとおり回答します。
4	募集要項P4 利用実績（支出状況）	施設維持管理委託料の内訳及び事業者をご教示ください。	20220815_別紙2「業務委託費一覧表」のとおり回答します。

5	募集要項P4 利用実績（収入状況）	使用料等収入の内訳をご教示ください。	20220815_別紙3「貸館収入内訳一覧表」のとおり回答します。
6	別紙2-1 ワークセンター松阪 施設稼働率	施設稼働率に関して5年平均が開示されていますが、過去5年間各年度の貸館稼働率、講座稼働率をご教示ください。	20220815_別紙4「稼働率一覧表」のとおり回答します。 ※募集要項での稼働率算出実施年度であるH28からR2年度分の回答とします。
7	仕様書P12 ②ワークセンター松阪事業の運営	定期講座 前期35講座以上 後期35講座以上と指定がありますが、それぞれの時期及び開催回数の指定はあるのかご教示ください。	前期講座の期間は当該年度「4月から9月」、後期講座の期間は当該年度「10月から翌年3月」です。 開催回数に関しては特に指定はございません。講師と調整し決定してください。
8	仕様書P12 ②ワークセンター松阪事業の運営	現在講座事業に関して、報償費と受講料等を見る限り大幅な赤字となっていることが推察できますが、受益者負担の観点から講座料金の変更は可能でしょうか。また、過去3年分の各講座の定員及び参加者数をご教示ください。	講座料金の変更は可能です。変更の際は受講生や講師へ丁寧な説明をし、双方納得の上変更するようにお願いします。 各講座の定員及び参加者数は、20220815_別紙5「各年度講座一覧表」のとおり回答します。
9	仕様書P15 ウ 保安業務	市のAEDが導入されているとのことでしたが、別紙2-2 備品一覧には含まれておりません。現在の設置台数及び使用期限をご教示ください。また、引き続き利用可能と記載がありますが、その際に使用料または賃借料は発生するのでしょうか？	ワークセンター松阪にはAEDが1台あり、その使用期限（契約期間）は令和8年5月31日までです。市のAEDにつきましては、今後も市が全庁的に一括調達します。使用料も市が支払いをいたします。

10	仕様書P19 9 第三者への委託	「1 管理業務となる事業（1）運営業務」に関して原則指定管理者が業務を行うとのことですが、そのうち②ワークセンター松阪事業に関して各講師との契約に関しては雇用契約ではなく業務委託契約とすることは可能でしょうか？また、新たに専門的な講座（PCスキル講座等）を開催したい場合、外部委託は可能でしょうか？	仕様書のとおり第三者委託は認めませんので、雇用契約としてください。 例示いただいているPCスキル講座の場合も、外部委託ではなく委託を想定している事業者の講師と直接雇用契約をして実施することは可能です。
11	仕様書P11 イ 施設の利用料金の設定及び収受	過去5年間における減免利用の実績をご教示ください。	20220815_別紙6「減免利用実績一覧表」のとおり回答します。